

ウィズ通信

女性とオリンピック

20世紀初め頃、女性に激しいスポーツは向かないと言われていました。近代オリンピックに女性が初めて出場したのは1900年の第2回パリ大会で、女性選手は997人中22人、女子の正式種目はゴルフとテニスの2つだけでした。その後、スポーツに参加する女性が増え、女性のオリンピック種目も少しずつ増えていきますが、その頃、IOC（国際オリンピック委員会）の役員や競技団体の代表に女性は一人もいませんでした。女性がどんな競技を行うか決定していたのは男性であり、多くの男性は女性が競技スポーツをすることに批判的でした。

時代は変わり、2012年のロンドン夏季オリンピック競技大会では参加選手10568人のうち女性は4676人。女子ボクシングも正式種目に加わりました。日本選手団は、女性156人、男性137人が出場し、レスリングや柔道など従来男性の領域とされていた種目でも女性選手の活躍が目立ちました。ソチ冬季オリンピック競技大会でも、日本選手団は女性65人、男性48人と女性の数が男

性を上回っています。

女性競技者が増える一方、指導者や審判、組織運営に携わる役員の中では女性はまだまだ少数です。IOCは1996年総会で、女性のスポーツ参加を促進するため2005年までにIOCや各国オリンピック委員会、各種競技団体の意思決定の場に参画する女性の比率を20%以上にするよう決議しました。しかし、2014年現在JOC（日本オリンピック委員会）の理事30名のうち女性は4人です。今年3月に決定した2020年の東京オリンピック・パラリンピックの組織委員会には理事34名のうち、バレーボールの荒木田裕子さん、柔道の谷本歩実さんなど7名の女性が入り、ようやく20%になりました。少しずつ意思決定の場に女性が増え、オリンピックやスポーツの世界が変わっていくことを期待しています。



摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつは・・・

性別に関わらず、家庭、学校、職場、地域などで、一人ひとりが個人として尊重され、対等な関係を築き、共に責任を担う男女共同参画社会づくりを推進するための目的施設です。

性別による固定的な意識を見直し、女性の自立と社会参画を推進します。また、市民の活動やネットワークづくりを応援します。



摂津市立男女共同参画センター情報誌「ウィズ通信」は、年に3回、5月・9月・1月に発行します。

男女共同参画 TOPICS

“理工チャレンジ（リコチャレ）”を知っていますか？

理工系分野に興味がある女子高生、女子学生が将来の自分をイメージして進路選択（チャレンジ）できるよう内閣府が中心となって応援する取り組みです。

「理工系って女性が少ないと聞くけれど、やっていけるかな」「結婚したり育児をしながら研究を続けられるか不安」と思っている人や、「どんな研究をして、どんな仕事につなげていけばいいのだろう」と将来のイメージを持てない人もいるかもしれません。



イメージキャラクター
リコちゃん

そんなあなたは、大学や企業など様々な『リコチャレ応援団体』の見て聞いて体験できる、楽しいイベントに足を運んでみてください。そして、理工系分野で活躍している先輩たちの心強い話を聞いてみてください。保護者の方々や学校の先生も、ぜひ参考にしてください。

URL: <http://www.gender.go.jp/c-challenge/index.html>

平成 25 年度男女共同参画川柳入賞作品

ウィズせつつでは平成25年度、男女共同参画をテーマにした川柳作品を募集しました。

平成25年7月1日から10月31日の募集期間に、全国から76名、186句のご応募をいただきました。審査の結果、最優秀賞1句、優秀賞2句、入賞3句と、市長・議長の選考を加え、入賞作品8句を決定しました。固定的な性別役割意識や「男らしさ」「女らしさ」にとらわれず、男女共同参画を身近なことからとらえた作品が集まりました。今回のウィズ通信では、入賞作品から「男性の育児」「女性の働き方」という、ウィズせつつの講座でもよく取り上げるテーマについて考えてみました。

最優秀賞

作者の一言コメント

堂々育児休暇が取れるそんな会社にはいい風が吹いています。

育児休業を利用し子育てに関わりたいたいと考えている男性は3割を超えますが、実際の取得率は、女性83.6%に比べ、1.89%と低調です（平成24年度厚生労働省『雇用均等基本調査』より）。一見女性を取りやすいように見えますが、女性の出産後継続就業率は26.8%で妊娠・出産を機に約7割の女性が会社を辞めています。制度はあっても育休中の人員の補てんがないなどの事情から、育休を取得しづらいのが現状です。



また、日本男性の家事・育児時間は1日あたり1時間7分で、ノルウェーの3時間12分と比べ極めて短く（平成25年度『男女共同参画白書』より）、その背景には子育て世代の30代男性の5人に1人が週60時間以上の長時間労働を強いられている現実があります。このような労働環境では子育てをしながら働き続けることは困難です。社会全体で働き方

を見直し、仕事と生活のバランスを考える必要があります。

誰もが柔軟な働き方を選択できるように職場環境を整備し、男女共に仕事と子育ての両立ができる社会に向けて、新しい風を吹かせてみませんか。

イクメンへ

休める社風

背中押す

石畝 秀高さん（滋賀県高島市）

議長賞

作者の一言コメント

小学生の孫娘、夢は大きく2027年開業の司令官になり指揮をとりたいそうです。

電車やバスなど公共交通機関の運転士は男性という固定観念がありましたが、女性の運転士は珍しくない時代になってきました。1999年の労働基準法改正で、雇用の分野における男女の機会均等を図るため、女性労働者の時間外労働を規制していた女子保護規定の解消（女性の深夜労働を認める）により、翌年にはJR西日本に新幹線の女性運転士が誕生しました。乗客の安全の確保と秒単位の発着時間の正確性など、電車を安全確実に運行することの責任は大きく、男女を問わず体力面でも精神面でも強さが求められる仕事です。

現在、電車運転士全体に対して女性が占める割合は4%程です。（平成23年度厚生労働省『賃金構造基本統計調査』より）

今後、女性の運転士が増えることを予想し、更衣室やトイレの設備など、男女が共に働ける職場体制が整えられているようです。仕事にかける思いがあれば、男性の仕事とされていた職業に女性も挑めるチャンスが開かれています。

「孫娘」がリニアの司令官になる夢は遠い夢ではないと実感しています。

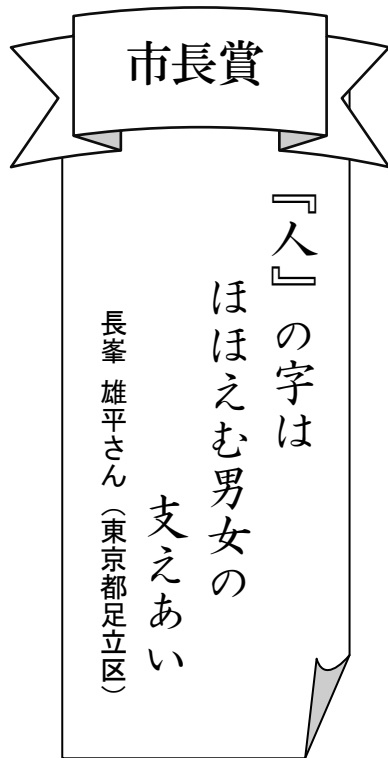
孫娘

夢はリニアの

司令官

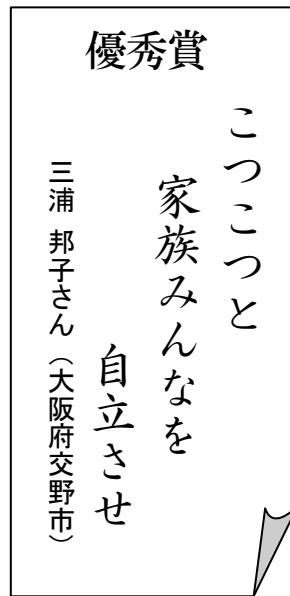
井上 信子さん（大阪府高石市）





作者の一言コメント

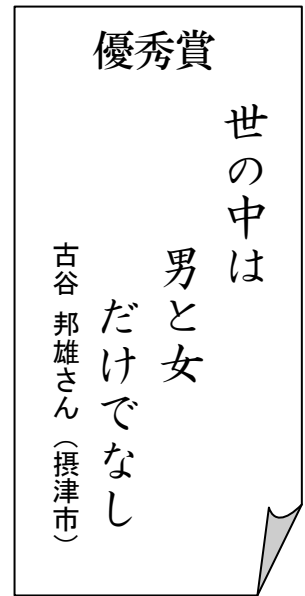
男だけ、女だけでは立
てない。互いの思いやり
が大切。



作者の一言コメント

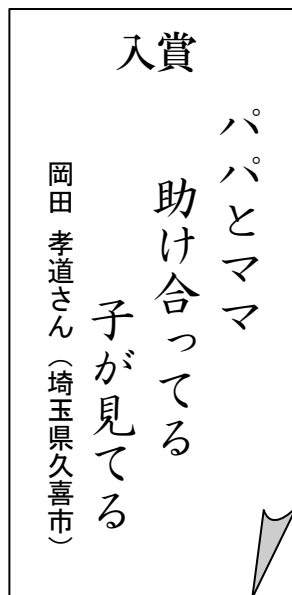
一人ひとりが自立できるように、こ
つこつと努力。自分のことは自分で。
家事は協力、当番制、かわりばんこ。
持ちつ持たれつ…

できたらほめ、感謝をし、みんなを
一人だちさせるのは、とても大変。
でもあきらめない！



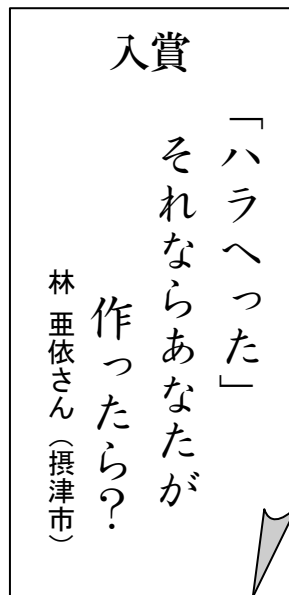
作者の一言コメント

この世の社会は男と女
だけでなく、男でもなく女
でもない人間が一生懸命
生きていることを忘れない
でください。



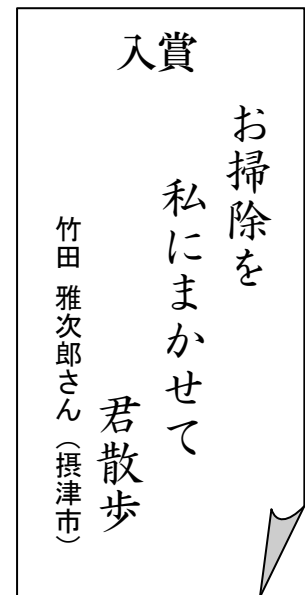
作者の一言コメント

「子どもは親の背中を見て育つ」と
言われています。家庭において父
親と母親がお互いに協力し、助け合
って日々生活していると子どもたち
もそれを普通のこととして育ち、成人
してからも男女協力し合う、良き社
会が生まれると思います。



作者の一言コメント

食事を作るのは、女性
だけの仕事ではないと思
います。



作者の一言コメント

あなたの方が私より奇麗に掃
除出来るとおだてられ、気づけ
ば、いつの間にか掃除担当に。

先日、掃除を始めると、じゃま
になったらいけないと、妻は上機
嫌で散歩に。

夫婦円満、家内平和。
お掃除、お掃除がんばるぞ！

今年も8月から男女共同参画川柳を募集します！みなさんのご応募をお待ちしています。

★★★★★★★★★★★★

ウィズせつつは「第3期摂津市男女共同参画計画～ウィズプラン～」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けてさまざまな切り口で講座やイベントを実施しています。

各々の情報は随時、市広報やセミナーガイド、ホームページで発信します。

[illegible]

男女共同参画セミナー／ウィズせつつカレッジ2014入学記念講演

スポーツから考える男女共同参画

日時：平成26年6月15日(日) 午後2時～4時

会場： 摂津市立コミュニティプラザ3階 コンベンションホール

講演： 山口香（柔道家・ソウルオリンピック銅メダリスト）

筑波大学体育系准教授。全日本柔道連盟監事。日本オリンピック委員会理事。

1984 年、第 3 回世界選手権で日本人女性柔道家として史上初の金メダルを獲得、88 年、ソウルオリンピックでも銅メダル獲得など、日本の女子柔道家が世界に通用することを証明した。

現役引退後は、指導者として活躍。日本オリンピック委員会女子スポーツ専門部会会長として女子スポーツの普及・発展およびスポーツ組織における地位の向上などに取り組んできた。

編集・発行 摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつ

- 開館時間：月・木・金・土・日曜日 午前9時30分～午後5時
火曜日のみ 午前9時30分～午後9時

- 休館日：水曜日・祝日・年末年始

〒566-0021 摂津市南千里丘 5-35 摂津市立コミュニティプラザ 1 階

TEL : 06-4860-7112 FAX : 06-4860-7113

URL : <http://with-settsu.jp> e-mail : danjyo@with-settsu.jp



2014年5月発行